

みんなでしようえい かわら版

～外国人ボランティア中期キャンプ受け入れ～

今年度、みんなでしようえいは、インバウンドプロジェクトに向けて地域の魅力の発掘と滞在ストーリーの構築を事業目標としている中、7月14日から8月28日の間、中期ワークキャンプを催行しました。海外からのキャンプ参加者はハンガリーのレベッカさん、ロシアのアンナさんです。2人は、7月に美作キャンプに参加し、8月上旬には東粟倉キャンプ、そして8月16日から28日は奈義キャンプの3つのキャンプに参加しました。美作キャンプでは2人を含め9人の参加者がホームステイの形をとり、草刈りや選定など炎天下での作業や林野高校生との交流イベント、夏祭り、文化体験、サイクリングなどを行い。東粟倉キャンプでは竹灯籠祭りに向けての準備や地域の人達との交流。奈義キャンプでは地域のお店や事業所でのお手伝いや体験ホームステイなど行いました。美作地域は観光地になり得るかとの質問には、“豊かな自然や滝、神社、お寺などがあるから、観光スポットになる、サイクリングは良かった。交通機関を整備したり、土産店など増やしたらいい”との意見が聞かれました。事業目標に向けて確かな手ごたえがあったと思います。



コーディネーターの井上氏とアンナさん（左）とレベッカさん（右）

美作キャンプ

活動期間…7月14日～7月31日

「美作国際交流をすすめる会」が主催の18回目となる美作キャンププログラムに参加、一緒に活動しました。



東粟倉キャンプ

活動期間…8月3日～8月15日

美作市地域おこし協力隊員でもある橋口さん家族を中心に、地域の方々の協力をえながらの活動でした。



奈義キャンプ

活動期間…8月16日～8月28日

奈義町地域おこし協力隊を中心に事業所の協力をえて「みらいシェアプロジェクト」チームを作り、大学生を募集して活動しました。

